



問 暫定期間中に妊産婦の経済負担の軽減を図るための給付や、費用負担のあり方について検討しその結果に基づき実施されます。

答 病児・緊急対応強化モデル事業については、またアドバイザーは、どのような勤務体制での活動となるのか。

問 活動内容は夜間であっても緊急時にはサポート会員宅で子どもを預かることを想定しています。

答 アドバイザーはサポート会員と利用会員との相互の調整役であり週1回4時間の勤務体制です。

問 介護認定調査員の業務内容及び増員の理由は。

答 介護認定の申請があった場合、申請者の生活状況等を調査するもので、平成20年度は3名で実施していたが次年度に1名が退職予定のため、新規雇用職員の研究期間として本年度に1名増員したものです。

問 バイオマス推進事業では、資源利用拡大及び剪定枝以外は、どのような事業を予定しているか。

答 住民や事業所が直接持ち込みが出来るように整備したり、今後、町内から出るゴミ等の堆肥化も検討しています。

産業建設関係

●主たる事業

△商工振興育成事業
△県営土地改良事業

●審査内容の主なもの

問 県営ため池整備事業(楠池)の供用開始時期は。

答 平成22年4月から使用できます。

問 定額給付金事業にあわせてプレミアム商品券の財源は。

答 国の地域活性化交付金と県の総合支援事業補助金で全額まかなえる予定です。

●漁業

問 漁業施設(漁船引つ張り台車)の維持管理は。

答 漁協が主体となって行っていますが、今後は漁協と連携を図りながら適正な管理に努めていきます。



楠池



松前漁港

一般会計補正予算(第1号)(主なもの) **補正総額 1億4,676万8千円**

(単位:万円)

科目	項目	金額
総務費	庁内O A化推進事業	635
民生費	国民健康保険特別会計繰出金	2,580
	放課後児童健全育成事業	328
	病児・緊急対応強化モデル事業	42
衛生費	妊婦・乳児一般健康診査事業	966
	バイオマス推進事業	1,063
農林水産業費	県営土地改良事業	1,543
商工費	商工振興育成対策事業	500
教育費	「あっぱれ作兵衛 義農伝」観劇事業	179
	小学校耐震化事業等	2,560
	中学校耐震化事業	1,226